

Nichiman group

CORPORATE GUIDE

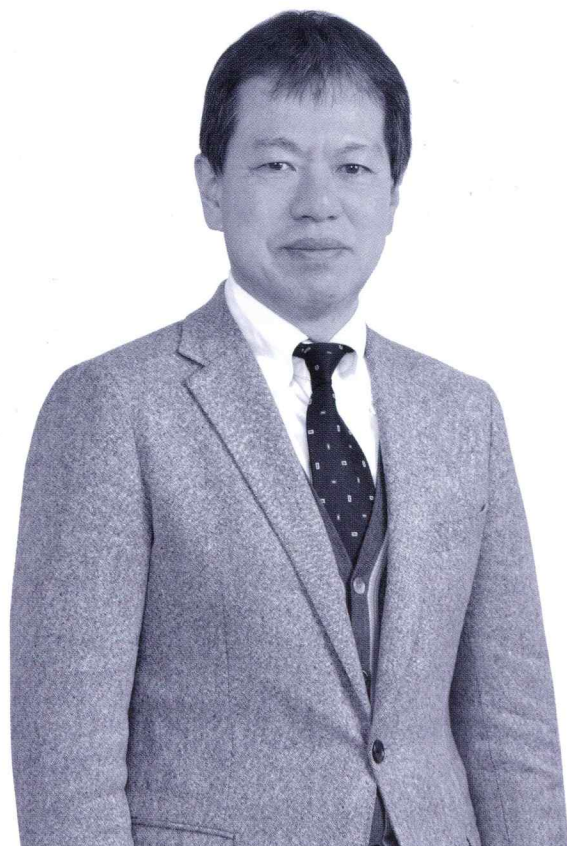


「感謝と共存」

ニチマングループは、職人気質の息づく街、広島県府中市にあります。80年以上も前からゴム製品を手がける会社です。一時は工場閉鎖の危機に陥ったこともありましたが、現在では「メイド・イン・ジャパン」の品質と技術力を活かし、自社ブランドの立ち上げや、有名ブランドとのコラボレーションなどで注目していただける企業に発展しました。

そんな苦しい時期を経験したからこそ、いつも心がけていることがあります。弊社工場内には、企業理念である「感謝と共存」という言葉を額にいれて掲げています。これは、従業員同士が日々感謝しあい、一緒に良い仕事をしていくというだけでなく、お客様がいるからこそ私たちがあるということを忘れないためです。「単なる製造者」と「一消費者」という関係ではなく、共に歩んでいきたいと心より願っております。

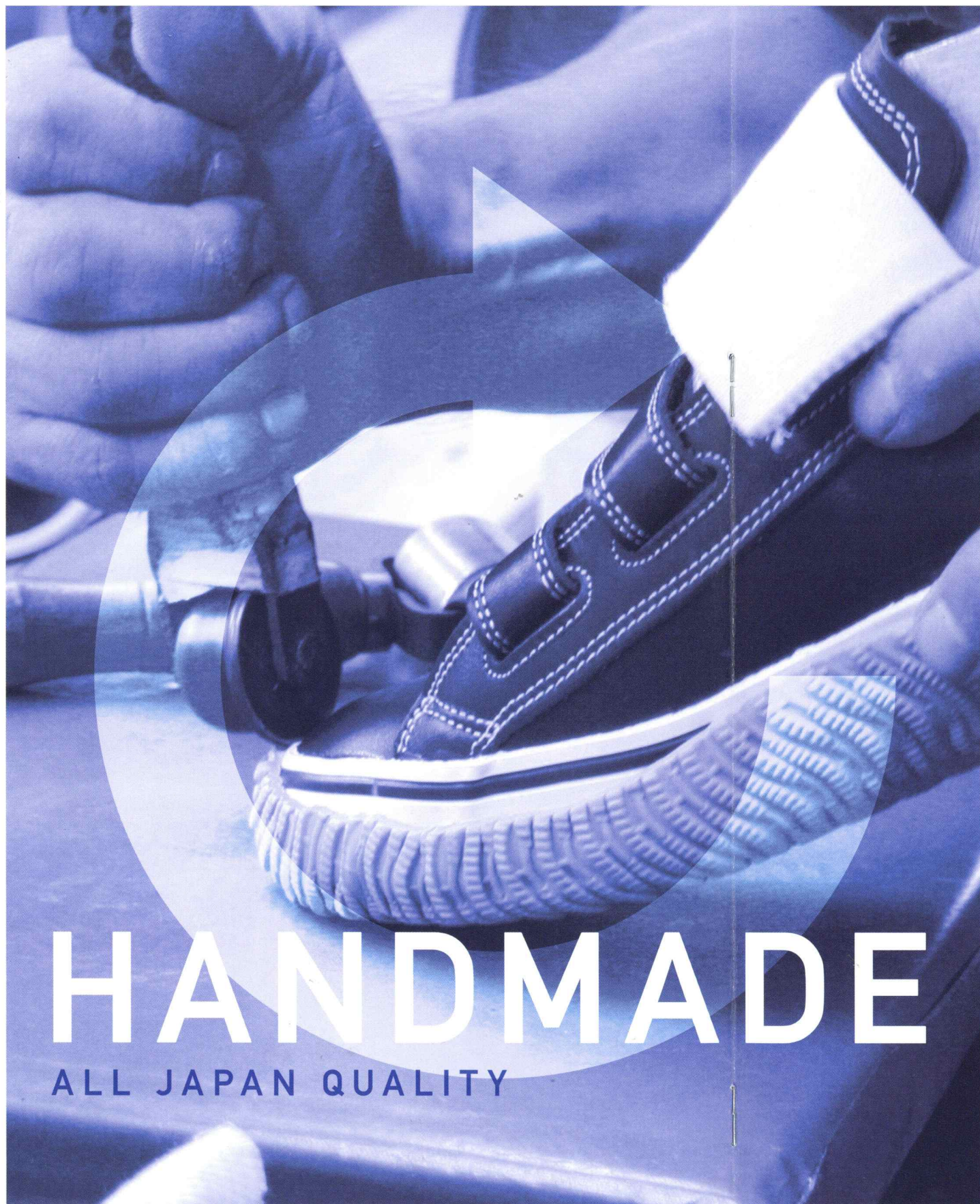
代表取締役社長 内田 貴久



BRAND



それは日本製だから。



HANDMADE
ALL JAPAN QUALITY



素材づくりから完成まで「オールジャパン製品」の生産を行っています。弊社の最大の強みは国内工場を持っていること。ゴム素材の調合から様々な工程を経て完成するまですべて人の手によって生産されています。この技術の高さと信頼される品質が「希少性」も相まって好評を頂いている理由です。

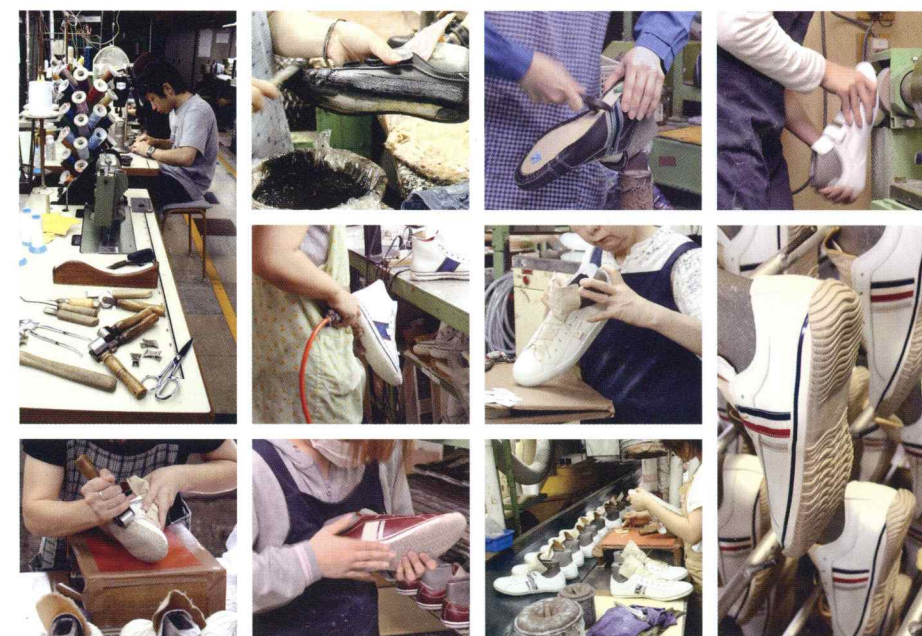


バルカナイズ製法のメリット

スニーカーの製法である「バルカナイズ製法」は、基本的に手作業のため、想像を絶する労力と手間がかかります。生産効率の悪さゆえ、各メーカーの工場から敬遠され、その数は激減しました。しかし、天然ゴムと硫黄を混ぜあわせて加熱することによる独特の弾力性・耐久性・グリップ力はこの製法にしかだせない大きな特長であり、これが今注目されている理由です。

機械ではできない熟練の技

「手作り」による高いクオリティはいうまでもありませんが、最大の特長は人間の足にフィットするように設計されていること。特に、アウトソールを巻き上げたスピングル代表モデルは、丸みを帯びた巻き上げを手作業で行っています。これにより、底面とアッパーの結合が強く剥がれにくく、同時に型崩れも防ぎます。「履き心地」の良さは、熟練の技によって支えられています。



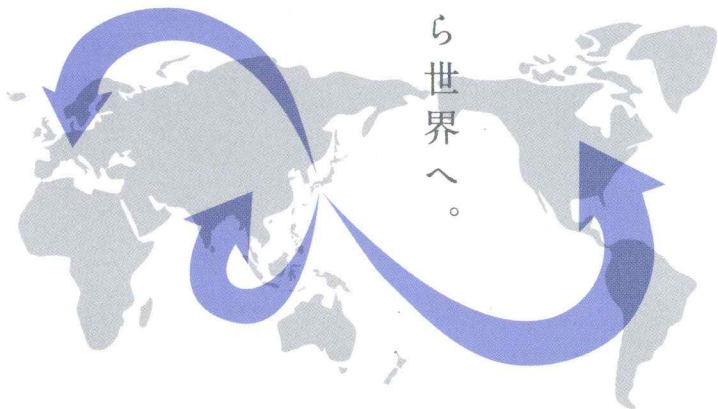
スピングル・ブランドが次にめざすこと

しかし、日本製の良さやクオリティをどのようにして伝えたいのか。職人気質あふれる「府中」だからこそできる高い技術を活かすにはどうしたらよいのか。日本の一地方にある会社だが、流行に左右されず個性的なデザインをどのようにして世界に広げていけばよいのか。私たちは考えました。

NEXT

GLOBALIZATION!

府中から世界へ。



[LOCALからGLOBALへ]

山椒のごとく小さくてもピリリとメリハリの利いたグローバル企業を目指すため、欧米の海外見本市に出展し、世界への販路を拡大しております。

SOCIAL CONTRIBUTION!

社会貢献

東北地方沿岸の漁業支援企画

スピングルカンパニーでは、東日本大震災の復興支援の一環として、東北沿岸の漁師を支援するプロジェクト「アドボートジャパン」とのコラボレーションを実施することになりました。すでに東北三陸沿岸の被災地以外では、震災の記憶も薄れはじめており、私たちスピングルカンパニーは企業として

何ができるかを考え、少しでも日本や世界の皆様に当該地域の復興支援の必要性を再認識していただき、大震災の風化を防ぐために今回の企画実施を決断いたしました。本企画対象商品の一部を支援金としてアドボートジャパンに託します。これにより、漁師たちの船にスピングルムーヴのロゴ

マークがデザインされ、同時に地元の見板屋や塗装屋に仕事が生まれます。日頃私たちの商品を愛してくださる皆さまの支援がかたちになって見える支援策です。



2006.7	BREAD&BUTTER	in バルセロナ
2007.1	BREAD&BUTTER	in バルセロナ
2007.7	BREAD&BUTTER	in バルセロナ
2008.1	BREAD&BUTTER	in バルセロナ
2008.7	BREAD&BUTTER	in バルセロナ
2009.1	BREAD&BUTTER	in バルセロナ
2009.7	BREAD&BUTTER	in ベルリン
2010.1	BREAD&BUTTER	in ベルリン
2010.7	BREAD&BUTTER	in ベルリン
2011.1	BREAD&BUTTER	in ベルリン
2011.1	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2011.8	COMPUS	in ニューヨーク
2012.1	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2012.3	MICAM	in ミラノ
2012.6	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2012.8	FN PLATFORM	in ラスベガス
2012.9	MICAM	in ミラノ
2013.1	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2013.2	FN PLATFORM	in ラスベガス
2013.3	MICAM	in ミラノ
2013.6	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2013.8	PROJECT	in ラスベガス
2014.1	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2014.2	PROJECT	in ラスベガス
2014.6	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2014.8	PROJECT	in ラスベガス
2015.1	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2015.2	PROJECT	in ラスベガス
2015.6	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2015.7	LIBERTY	in ニューヨーク
2016.1	PITTI UOMO	in フィレンツェ
2016.1	LIBERTY	in ニューヨーク

会社概要

商号	株式会社ニチマン 株式会社スピングルカンパニー 株式会社ナガセ 株式会社ニチマンラバーテック
所在地	〒726-0005 広島県府中市府中町74-1
代表者	内田 貴久
設立年月日	1933年7月20日
社員	240名
業務内容	・バルカナイズスニーカー ・革靴 ・ゴムタイヤ 企画・製造・販売
事業所	東京 大阪

会社沿革

- 1933年 日満護謨工業株式会社を設立
- 1938年 製靴用板ゴムの製造を開始
- 1946年 ゴム長靴・ゴム草履の製造を開始
- 1947年 ゴム底布靴の製造を開始
- 1957年 ゴム底靴履物のJIS表示工場となる
- 1961年 ロフトサンダルの製造を開始
- 1967年 日満護謨工業株式会社を「日満ゴム工業株式会社」に変更
- 1974年 東京にゴムタイヤの販売会社「東京日満ゴムタイヤ商事株式会社」を設立
- 1982年 東京都台東区浅草に東京営業所を開設
- 1984年 大阪市阿倍野区に大阪営業所を開設
- 1988年 日満ゴム工業株式会社を「株式会社ニチマン」へ変更、同時にCI導入
- 1995年 物流の拠点として「ニチマンロジスティックセンター」を設立
- 1997年 有限会社スピングルカンパニーを設立
- 2002年 バルカナイズ製法による天然皮革スニーカー「スピングルムーヴ」発表
- 2002年 「スピングルムーヴ」スニーカーを専門店販売開始
- 2005年 「スピングルムーヴ」シューズデザイン意匠登録
- 2006年 欧州カジュアルファッション見本市「BREAD&BUTTER in バルセロナ」出店
- 2007年 株式会社ニチマン国内生産部と有限会社スピングルカンパニーが合併し、株式会社スピングルカンパニー設立
- 2007年 東京にプレスルームを開設
- 2010年 「スピングルニーマ」発表
- 2010年 「スピングルBiz」発表
- 2014年 株式会社ナガセを取得(東京都足立区)



Nichiman
group